

# 元寇防塁とは？

今から約750年前の鎌倉時代、「元」の襲来を受けた日本は、次の襲来に備えて、博多湾一帯に総延長約20kmの石積みを築きました。これを元寇防塁といいます。

## 襲来1 文永の役(1274年)

元は日本の政治的服属を求めて、たびたび日本に使節を送りましたが、日本はこれを拒否したため、元は軍事遠征を開始します。

元軍は対馬、壱岐を攻めた後、博多湾の今津や百道原から上陸し、鳥飼・別府・赤坂などが戦場となりました。日本軍は元の集団戦法に苦戦しますが、夜になると元軍は船に引き上げ、博多湾から姿を消します。

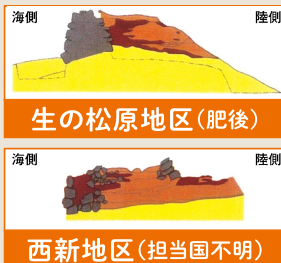
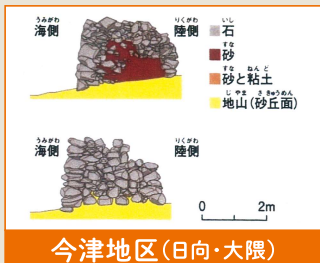
この戦い後、元の再びの襲来に備えて、1276(建治2)年に石積み(元寇防塁)がつけられました。

## 襲来2 弘安の役(1281年)

元は再び日本へ侵攻し、対馬・壱岐を侵略した後に博多への上陸を試みますが、元寇防塁が威力を発揮し、元軍の上陸を阻止しました。元軍は、防塁が無かった志賀島から上陸しましたが、それを日本軍は海の中道で戦い、撃退することに成功しました。

## 防塁の違い

防塁の内部構造は、築造した場所によって利用できる石や土砂が異なったため、地区ごとに違いがあります。



## 展示施設

元寇防塁は、現在、国の史跡として保護され、一部復元整備がされています。元寇防塁や元寇についてもっと知るために、展示施設に足を伸ばしてみたいかかでしょうか？



### 1 福岡市博物館

休館日 毎週月曜日・年末年始  
閉館時間 9時30分～17時30分(入館は17時まで)  
入場料 常設展・企画展示 大人200円、高大生150円  
住所 福岡市早良区百道浜3丁目1番1号  
電話 092-845-5011



### 2 西南学院大学遺跡元寇防塁

公開日 月曜日～金曜日  
公開時間 9時～17時(夏期休暇中は10時～17時)  
住所 福岡市早良区西新6丁目2-92  
電話 092-823-3248



### 3 博多小学校石塁遺構展示室

公開日 日曜日(12/29～1/3を除く)  
公開時間 10時～16時 入場/無料  
住所 福岡市博多区奈良屋町1-38  
電話 092-711-4666(文化財活用課)



### 4 東公園 元寇史料館

開館日 入館は予約制です  
閉館時間 10時～16時  
入場料 高校生以上500円、中学生以下300円、  
団体(30名以上)100円引き  
住所 福岡市博多区東公園7-11  
電話 092-651-1259(日蓮聖人銅像護持教会)  
※管理者常駐でない為、つながらない場合は、お手数ですが、日時を改めて再度お電話ください。

文化財情報はコチラから！



福岡市の文化財

<https://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp/>

観光情報はコチラから！



福岡市観光情報ガイドよかなび

<https://yokanavi.com/>

### お問い合わせ

〈元寇防塁・文化財・歴史などに関すること〉

福岡市経済観光文化局 文化財活用部 文化財活用課

TEL. 092-711-4666

〈リーフレットの配布に関すること〉

福岡市経済観光文化局 観光コンベンション部地域観光推進課

TEL. 092-711-4984



# 元寇防塁

GENKO BORUI



いにしへの戦いに  
想いを馳せて  
みませんか？

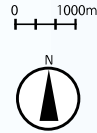


鎌倉時代、元の侵略から日本を守るため築かれた「元寇防塁」。

元との戦いの最前線だった福岡には  
当時の戦いを物語る史跡が多く残されています。

# 蒙古襲来絵詞で巡る 福岡市の元寇スポット

掲載画像は九州大学附属図書館所蔵です。



- 蒙古襲来絵詞の場
- 元寇防壁
- 元寇防壁(推定線)



**1 蒙古山**  
観光地として人気の糸島半島の山です。「元寇の戦死者を葬った」「防壁の石を切り出した」などの伝承があり、頂上には明治時代に建てられた記念碑があります。山頂から眺める玄界灘は絶景です!!  
交通機関: 昭和バス「西の浦」バス停より徒歩30分  
駐車場: なし

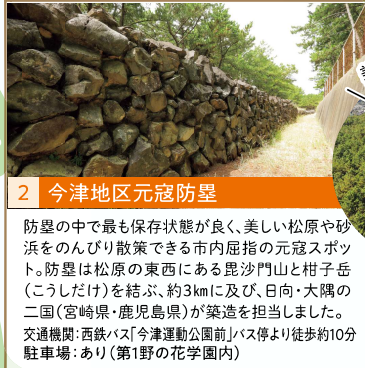


**3 「元寇殲滅之處」碑**  
せんめつところ  
大正時代に発掘された元寇防壁を保存顕彰するために建てられました。碑には設計者の東京帝国大学教授であった伊東忠太が好んで用いたハートマークのような模様があります。  
交通機関: 昭和バス「今津」バス停より徒歩約8分  
駐車場: なし

## まとめサイト



各史跡の情報をこちらにも掲載しています。周辺の観光情報とあわせてご覧ください。



**2 今津地区元寇防壁**  
防壁の中で最も保存状態が良く、美しい松原や砂浜をのんびり散歩できる市内屈指の元寇スポット。防壁は松原の東西にある毘沙門山と柑子岳(こうただけ)を結ぶ、約3kmに及び、日向・大隅の二国(宮崎県・鹿児島県)が築造を担当しました。  
交通機関: 西鉄バス「今津運動公園前」バス停より徒歩約10分  
駐車場: あり(第1野の花学園内)



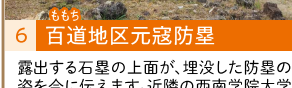
**4 生の松原地区元寇防壁**  
約2.5kmにわたる防壁で、一部が築造時の高さで復元されており、防壁越しに能古島や博多湾を眺めることができます。肥後国(熊本県)が築造を担当しました。「蒙古襲来絵詞」で、肥後国御家人・竹崎季長(たけざき すえなが)が行進する様子が描かれている必見スポットです。



**生の松原の防壁を守る御家人**  
交通機関: JR下山門駅より徒歩約15分  
駐車場: あり(有料)



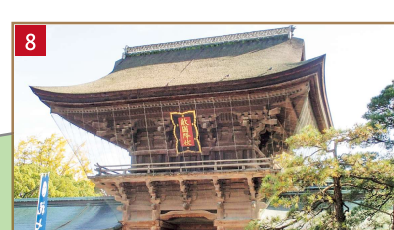
**5 西新地区元寇防壁**  
サザエさん発祥の地として知られ、学校や商店街で活気溢れる街に残る元寇防壁です。防壁の横には元寇神社もあります。  
交通機関: 地下鉄「西新駅」より徒歩約10分  
駐車場: なし



**6 百道地区元寇防壁**  
露出する石塁の上面が、埋没した防壁の姿を今に伝えます。近隣の西南学院大学元寇防壁展示や福岡市博物館、祖原山古戦場跡等と合わせて巡ってみましょう。  
交通機関: 地下鉄「藤崎駅」より徒歩約5分  
駐車場: なし



**志賀海神社**  
古来より海上の守護神として崇拝されており、「蒙古襲来絵詞」にも鳥居付近にいる蒙古軍が描かれています。島へつながる細道も絶景!  
交通機関: 西鉄バス「志賀島」バス停より徒歩約10分  
市営渡船志賀港より徒歩約10分  
駐車場: あり



**菅崎宮**  
勝負の神様として親しまれ、プロスポーツチームが必勝祈願に訪れることでも有名な神社です。日本三大八幡のひとつです。文永の役で社殿が炎上しましたが、その復興にあたり龜山上皇が「敵国降伏」の御宸翰(ごしんかん: 天皇直筆の書状)を納められました。



**日本の前線基地・箱崎津**(鳥居は菅崎宮)  
交通機関: JR「箱崎駅」より徒歩約10分、または地下鉄「箱崎宮前」より徒歩約5分  
駐車場: あり



**7 祖原山**  
文永の役の際に、蒙古軍が陣を構えた場所で、「蒙古襲来絵詞」にはここで元軍が銅鑼や太鼓を打ち鳴らしている様子が描かれています。現在は公園として整備され、山頂には「元寇古戦場跡」の碑があり、元軍が上陸したと思われる百道方面を眺めることができます。  
交通機関: 地下鉄「西新駅」より徒歩約15分、または西鉄バス「昭代一丁目」バス停より徒歩約6分  
駐車場: なし



**鳥飼渦の戦い**  
祖原山から眺める街並み



Googleマップで  
巡ろう!

